


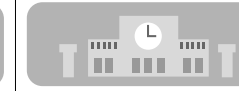

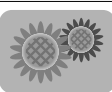
















プログラム名	おしゃれなカモ（水鳥）さん						
対象年齢	年中・年長（4～6歳）						
ねらい	メッセージ	同じ池にもいろんなカモ（水鳥）がいることに気づこう					
	発見・体感できること	<ul style="list-style-type: none"> ・カモの羽の色、模様 ・葉っぱの色、種類、感触 					
参加者のめやす	幼児 100人 / 支援者 5人						
実施時間	30分						
フィールド （実施場所）							
	森・社寺林・公園	山・里	川	湖・池	田畑・野原	園庭・公園	
実施可能時期							
自然を感じるためのヒント							
時間	活動			●配慮・アドバイス◎アレンジ			
5分	①5～6人グループに分かれる			<ul style="list-style-type: none"> ●危険な場所（車道、池など）には支援者は立ちます。 ●「白いカモさんにおしゃれな羽（葉っぱなど）をつけてね」とグループに1枚ずつ用紙を配ります。 ◎グループの人数や年齢に応じて紙の大きさを変えましょう。 ◎一人一枚ずつ、カモを描くことからしてみましょう。 			
15分	②カモの観察 （色、模様、形などの観察） 			<ul style="list-style-type: none"> ●カモにも様々な色、模様、形などがあることに気づくように、言葉かけをします。 ◎季節や場所を変えて行くと、様々な模様のカモ（水鳥）が楽しめます。 			
	③羽の作成 ・葉っぱなどを探す ・葉っぱなどで羽をつける ・グループでもう一度カモ（水鳥）を観察			<ul style="list-style-type: none"> ●葉っぱの色や感触、多くの種類があることに気づくように声かけをします。 ◎ポリ袋や新聞紙で作った服に葉っぱや木の実を貼り、カモになりきることもできます。 			
				くちばしは黄色やな。			

時 間	活 動	●配慮・アドバイス◎アレンジ
5分	④絵の見学 ・各グループの完成したカモを見てまわる。  頭は緑やった。  くちばしは黄色い葉っぱ。  どんぐりでくちばしのポツンをつけたの	●いろいろなカモが完成していることに気づけるように言葉かけをします。 ●羽を壊さないように、そっと見てまわるように伝えます。 ●いろいろな角度から見るように言葉かけをします。 ●カモ（水鳥）の色の違いなどについて話し合います。 ●グループごとに葉っぱを元の所に還すようにします。 ●カモが棲みやすくなるように、池周辺のごみ拾いをしましょう。 ◎葉っぱを張り付けたとき、でき上がった絵は園に持ち帰り、葉っぱの変化を観察することができます。 ◎地域にいる水鳥についても行うことができます。
【異年齢への対応】	◆年少：散歩に出かけたときに、カモ（水鳥）を支援者と一緒に観察しましょう。	
【園や家庭に帰ってから】	◆親子でカモ（水鳥）を見に行く機会を持ちましょう。 ◆図鑑でカモ（水鳥）の種類を調べてみましょう。	
準備物・教材等	・カモの輪郭を描いた用紙（グループ数）	

